

令和4年度 羽咋小 校長室だより



ハマナス

3月 祝卒業！R4最終号 R5. 3. 24 No. 23



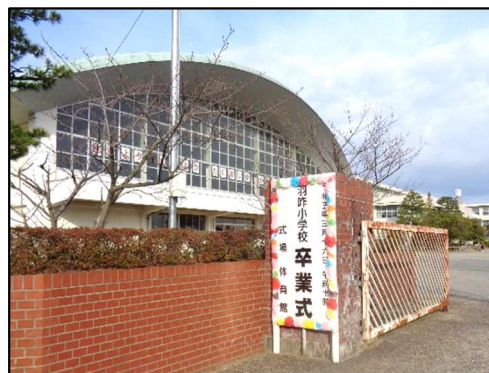
祝卒業！羽咋小の誇りを胸に、新たな旅立ち！



3月16日（木）に、令和4年度の卒業証書授与式が挙行されました。この日は曇り空でしたが、気温はいつもより温かく、過ごしやすいコンディションの中、巣立ちの時を迎えることができました。

卒業生入場では、音楽委員会が演奏する「威風堂々」の旋律に合わせ、卒業生が2人ずつ並んで前を見据え、背筋をピンと伸ばして入場してきました。

卒業証書授与では、程良い緊張感の中、しっかりと所作で証書を受け取っていました。対面し、顔を見ると、しっかり目を合わせ、引き締まった表情に凛々しさを感じました。今日の巣立ちの決意が感じられる証書の受け取り方でした。



卒業式当日！正門前の看板！

続いての式辞では、卒業生のこの一年間の活躍ぶり、中学校生活に向けたはなむけの言葉を伝えました。今年度もコロナ禍の大変な状況下にありましたが、運動会等の行事でのリーダーシップや市音楽会での美しくホールいっぱいに響き渡った合唱、6年生を送る会で見せたすばらしい縄跳びパフォーマンスなど、ここ一番での団結力とパワーで、学校生活を見事にリードしてくれたことへの感謝と、新たなステージでのGRITの発揮を伝えました。告示、祝辞でも、たくさんの励ましの言葉をいただきました。

そして、門出の言葉。「仰げば尊し」のアカペラで始まり、支えてくださった全ての方々への感謝の気持ちを伝えました。そして「ありがとう」の合唱。あの市音楽会同様の澄み渡る美しい歌声が、体育館全体に響き渡りました。最後の卒業生退場も堂々とした態度で、中学校への旅立ちだなと実感しました。

その後、体育館では、保護者の皆様に「6年生を送る会」のダイジェストやこれまでの成長の足跡をまとめた動画を上映しました。特に、1年生の頃や行事等での写真が流れると、感極まって涙を流される保護者の姿も見受けられました。

最後は、プラカードを先頭に、校歌の鼓笛演奏が流れる中、1組、2組の順で卒業生が玄関前を笑顔で歩いて行きました。在校生は手を振りながら「ありがとう！」「おめでとう！」「さようなら！」などと声をかけ、卒業生との名残りを惜しんでいました。

卒業生のみなさん、中学校でも「GRIT & GO!」の精神で飛躍してください

~Thank you for your many contributions. Good luck.~



卒業式ダイジェスト



卒業生入場！6年1組！



卒業生入場！6年2組！



卒業証書授与！



式辞！GRITで力の限り前進！



告辞！教育長 八島様！



祝辞！RTA会長 出村様！



やさしく、温かく！感謝の思いを込めた「ありがとう」の歌声が、体育館に響き渡る！



教室に戻り、笑顔！



体育館では思い出ムービー！



感謝を伝える！再び体育館へ！



お母さん、ありがとう！



家族で、はいポーズ！



保護者と向き合い、第2部！



担任から家族の皆さんに！



お見送いの列！準備完了！



いよいよ、学び舎を巣立つ！



笑顔いっぱい、卒業生！



よい一層、凛々しく！



手を振り応える！



リコーダーの美しい音色！



鍵盤ハーモニカは歯切れよく！



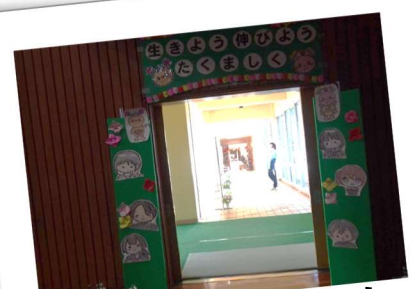
楽器隊は勇ましく！



名残りを惜しむ在校生！



卒業生からの手作り寄贈品！



卒業式を華やかに！

最高の卒業式に！環境づくり！





6年生、最後の3S運動！Thank you very much！



3月15日（水）の朝、この日は6年生にとって、最後の3S運動の日となりました。翌日の卒業式は、登校時間帯が異なるため、こうして全学年が集まった朝は、これが最後になりました。

あちこちで「おはようございます！」と元気な声が響き、今回は6年生と過ごす最後の時間を惜しむかのように、たくさんの児童が玄関前を埋め尽くしました。

その後、ラジオ体操、貢献活動が行われました。いつも通り、草むしりや花壇の手入れ、玄関や前庭のそうじなどが行われ、6年生が入っての活動は幕を閉じました。これまで、先頭に立って引っ張ってくれた6年生のみなさん、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。今度は、5年生がリーダーとして伝統を受け継ぎ、頑張っていきます。



伝統のラジオ体操！



6年間最後のラジオ体操！



1年生といっしょに草むしり！



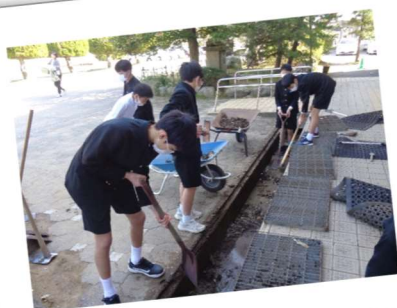
学び舎に感謝を込めて！6年生奉仕活動！



3月14日（火）の午後，6年生による奉仕活動が行われました。例年，卒業式前に6年生が行う貢献活動で，校舎内外の清掃や環境美化活動を行っています。6年間，お世話になった学び舎に感謝の気持ちを込め，全員で作業を分担し，より美しい環境づくりに努めています。

この日は，玄関前の側溝をきれいにしたり，玄関の掃き掃除や体育館2階の通路の拭き掃除をしたりなど，普段あまり手入れのできない箇所を中心に，奉仕活動が行われていました。雑巾が黒く汚れるくらいの箇所もありましたが，丁寧に磨く姿に6年生がめざす目標「貢献」の意識がしっかり感じられ，うれしくなりました。

6年生の皆さん，学び舎をきれいにしてくれて，ありがとうございました。





令和4年度の締め括り！終業式・修了式！



3月24日（金）の4限目に、3学期の終業式と修了式を行いました。

修了式では、1年生から順に進級の認定を行いました。各学年ごとに「第〇学年修了。男子〇名、女子〇名、計〇名」と読み上げられると、児童はやや緊張しながらも、引き締まった表情で前を見つめていました。そして「第〇学年への進級を認めます」と告げると、ほっとした様子を見せるとともに、さらに背筋をピンと伸ばしていました。

1年生は、話す・聞くの姿勢がすばらしく、何事にもひたむきに取り組みました。タブレットの操作も上手になり、友達と協力して学習したり、仲良く遊んだりできました。

2年生は、タブレットからパソコンに替わりましたが、スムーズに操作し、上手に使いこなすようになりました。中庭や体育館で元気に遊ぶ、パワフルな面も魅力でした。

3年生は、ベランダや運動場など、外遊びが大好きな活発な学年で、なわとびもすごく上達しました。パソコンで調べてまとめることも上手で、操作もバッチリでした。

4年生は、とにかく落ち着いて学び、仲間と協力して考えを深めるのが上手になりました。県名テストで校長室に何度も訪れる意欲もあり、鼓笛演奏も上手になりました。

5年生は、パソコンを自由自在に操り、時にはオンラインで学びを深めたり、プレゼンで思いや考えを分かりやすく伝えたりすることも上手になりました。特に2月後半からは、6年生に代わり、全校を引っ張っていくという自覚が芽生え、バトンタッチができました。

ひまわり学級は、自分たちで学びを進めたり、よりよい生活をつくったりすることがメキメキ上達し、たくましくなりました。交流学級での生き生きとした姿もすてきでした。

進級の喜びをエネルギーにして、4月からの新しい学年での生活も精一杯頑張っしてほしいと願っています。1年間、よく頑張りました。今年度の魔法づくりの旅は終了です。



健康で安全な春休みを！



明日から春休みが始まります。4月4日（火）までの11日間、一人一人が規則正しい生活を送り、健康で安全に過ごしてほしいと願っています。

学校からの「春休みのきまり」や学年便りで、春休み期間中に頑張っほしい事や守っしてほしい事などを伝えましたが、特に以下の点について留意願います。

1 規則正しい生活で、健康管理に十分留意しましょう！

- ・新型コロナウイルスやインフルエンザなど、感染症はまだなくなっていないせん。手洗い・うがい、部屋の換気、密を避けるなど、予防に努めましょう。

2 自分の苦手なところなど、1年間の学習を振り返り、復習しましょう！

- ・各学年、ワークやプリントなど、宿題が出ています。よくわからなかったところや苦手なところをしっかりと復習し、新学年での学習につなげましょう。

3 交通安全に注意しましょう！

- ・暖かくなり、気持ちもうきうきします。また、年度末で交通量も多くなりがちです。道路歩行や横断、自転車の正しい乗り方に十分注意しましょう。



編集後記「一年間のご愛読、ありがとうございました！」



3月24日（金）、今年度最後の職員終礼を終え、少しほっとした気分で今年度最後の「ハマナス」の編集後記を書いています。

今年度も昨年度同様「激動の一年」となりました。加えて学校運営では、学期ごとに修正・改善を図ることが多くあり、その都度、チームで乗り越えてきたという実感があります。

コロナ感染症については、7月下旬や11月下旬に感染者・濃厚接触者の急激な増加があり、毎朝の出欠状況を映し出すモニターテレビを見つめながら、感染の収束と健康回復を祈る毎日が続きました。さらに、3学期は久々にインフルエンザも入り込み、学級閉鎖の措置をとることにもなりました。1年間の学習面・生活面のまとめとなる時期に、これ以上感染が拡大しないよう、予防に努めました。幸い、3月以降は収束を迎え、どの学級も全員が顔をそろえる日々が増えてきました。おかげで、全校児童が一堂に会しての6年生を送る会と、6年生が全員揃っての卒業式が無事実施でき、児童の充実した表情やきびきびした所作などから、この1年間の成長を感じました。まさに、有終の美を飾ってくれました。

「Let's create the HAKUI MAGIC!」のテーマのもと、「自分もみんなも幸せになれる、そんな魔法をつくろう!」と歩んだ1年間。学級目標や運動会テーマ、英語企画、児童会活動など、学校生活の様々な場面で「HAKUI MAGIC」を意識した取り組みが展開され、児童、教職員が力を合わせて魔法づくりにチャレンジしてきました。自分にとっての魔法、誰かのためになった魔法など、何か一つでも心の中に残ってくれたのなら幸いです。もしかしたら、結果はともあれ、魔法づくりをめざしてみんなで歩んできた、その過程こそが「HAKUI MAGIC」だったのかもしれません。

さて、校長室通信「ハマナス」は、今年度も第23号まで発行することができました。毎年書かせていただきましたが、私自身が一番大切にしてきたことは「**子どもの姿を、喜怒哀楽をタイムリーに伝えること**」です。**それが学校がめざす目標や教育実践の生の姿だと考えるからです。その姿を通じて、家庭・地域・関係機関等からのご理解・ご意見等をいただき、更なるバックアップをいただければと考えています。**

学校の思いや様子等は、皆様に届いたでしょうか。ほんの少しでも、心に残る記事等があれば幸いです。今後とも、温かいご支援を賜りますよう祈念致しまして、今年度のハマナスの終了と致します。**一年間ご愛読いただき、ありがとうございました。**

これぞ、最高の MAGIC! 定年退職を迎えられる担任の先生に、6年生がサプライズで卒業式を行いました!



卒業証書授与!



卒歌を先生一人のために!



全員で記念撮影!